

2017年12月8日

## 【R&amp;I グリーンボンドアセスメント】

## 戸田建設株式会社第3回無担保社債

(別称：戸田建設グリーンボンド)：GA1 本評価

格付投資情報センター(R&I)は上記の R&I グリーンボンドアセスメントを公表しました。  
R&I は予備評価を 2017 年 11 月 1 日に公表しており、今回予備評価を本評価に切り替えた。

## 【評価対象】

名称	戸田建設株式会社第3回無担保社債 (別称：戸田建設グリーンボンド)
発行体	戸田建設株式会社
発行額	100 億円
R&I グリーンボンド アセスメント	GA1
発行日	2017 年 12 月 14 日
償還日	2022 年 12 月 14 日

## 【評価理由】

戸田建設株式会社（以下、戸田建設）は準大手ゼネコンの一角。医療施設、教育施設、事務所、生産設備など幅広い分野の建築工事に強みを持ち、最近では太陽光発電所や浮体式洋上風力発電所の建設にも取り組んでいる。今般本社債をグリーンボンド原則（Green Bond Principles）に基づいたグリーンボンドとして発行する。

R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに定める評価方法に従い、本社債の調達資金が環境問題の解決に資する事業に投資される程度が非常に高いと判断し、GA1 を付与した。主な評価理由は下記の通りである。

- 本グリーンボンドの資金使途は、長崎県五島市沖に計画中の最大22MWの浮体式洋上風力発電所（以下、本プロジェクト）の建設資金である。洋上風力発電事業は再生可能エネルギー発電事業であり、地球温暖化の緩和に資する事業であると考えられる。
- 日本では陸上風力発電の導入可能地域は限定的である一方、海に囲まれた島国であるため、洋上風力発電の導入ポテンシャルが大きいと見込まれている。中でも、水深の深い海域でも設置可能な浮体式洋上風力発電の日本初となる本格的な事業化は、日本の再生可能エネルギー発電の導入促進に大きく貢献することが期待されており、本プロジェクトの意義は大きいといえよう。
- 現在、環境影響評価法による環境アセスメント手続きを実施中であり、本プロジェクトの実現にむけて準備が進められている。
- 本プロジェクトを本グリーンボンドの資金使途として選定するプロセス、調達資金を本プロジェクトに充当するまでの資金管理方法、調達資金の充当状況や環境効果に関する開示方針はグリーンボンド原則に基づき定められている。また戸田建設は、環境に関する全社的な体制を整え、事業活動を通じて先進的な環境保全活動に取り組んでいる。

なお、上記を総合的に勘案し、R&I は、本社債がグリーンボンド原則に則った債券であると考えている。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

本グリーンボンドに対して R&I は本アセスメントに加えて信用格付を付与している。詳細は、<https://www.r-i.co.jp/rating/issuers/002050/1860/index.html> 参照。

R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。

## 1. 調達資金の使途 : Use of Proceeds

グリーンボンドの調達資金が、環境問題の解決に資する事業に投資されるためには、まず調達資金の充当先である対象事業が、環境問題の解決に資する事業である必要がある。本件の資金使途は、下表の通り。

事業区分	事業名	充当割合
再生可能エネルギー	(仮称) 五島市沖洋上風力発電事業	100%

### 【対象事業の概要】

(仮称) 五島市沖洋上風力発電事業は、長崎県五島市崎山沖に設置される、最大出力 22MW の浮体式洋上風力発電所である。事業想定地域については図 1 を参照。

戸田建設は、2010 年度から 2015 年度にかけて、長崎県五島市杵島沖で実施された日本初となる浮体式洋上風力発電機の実証事業に、環境省の受託グループの代表等として参加し、浮体式洋上風力発電事業に取り組んできた。実証事業では、浮体式洋上風力発電機の設置・運用や環境影響に関する調査がなされている。なお、実証事業で設置された実証機は崎山沖に移され、2016 年度から五島市と共同で日本初の実用化となる発電事業を行っている。

本プロジェクトは環境省の実証事業で得られた環境影響等の報告を参考に、環境影響評価法に基づき現在環境アセスメントを実施中であり、2017 年 11 月に環境影響評価準備書を公告している。

本プロジェクトは今後、環境アセスメントの実施、機材の発注や建設工事を経て 2021 年の運転開始を想定している。

### 【評価】

洋上風力発電事業は再生可能エネルギー発電事業であり、地球温暖化の緩和に資する事業であると考えられる。

日本では陸上風力発電の導入可能地域は限定的である一方、海に囲まれた島国であるため、洋上風力発電の導入ポテンシャルが大きいと見込まれている。中でも、水深の深い海域でも設置可能な浮体式洋上風力発電の日本初となる本格的な事業化は、日本の再生可能エネルギー発電の導入促進に大きく貢献することが期待されており、本プロジェクトの意義は大きいといえよう。

また、本プロジェクトでは、事業想定地域において、環境省の実証事業で得られた環境影響等の報告を参考に、浮体式洋上風力発電が海洋生物、鳥類、景観等の環境に与える影響について調査や予測評価を実施している。

以上を総合的に判断し、環境問題の解決に資する程度が特に優れていると判断した。

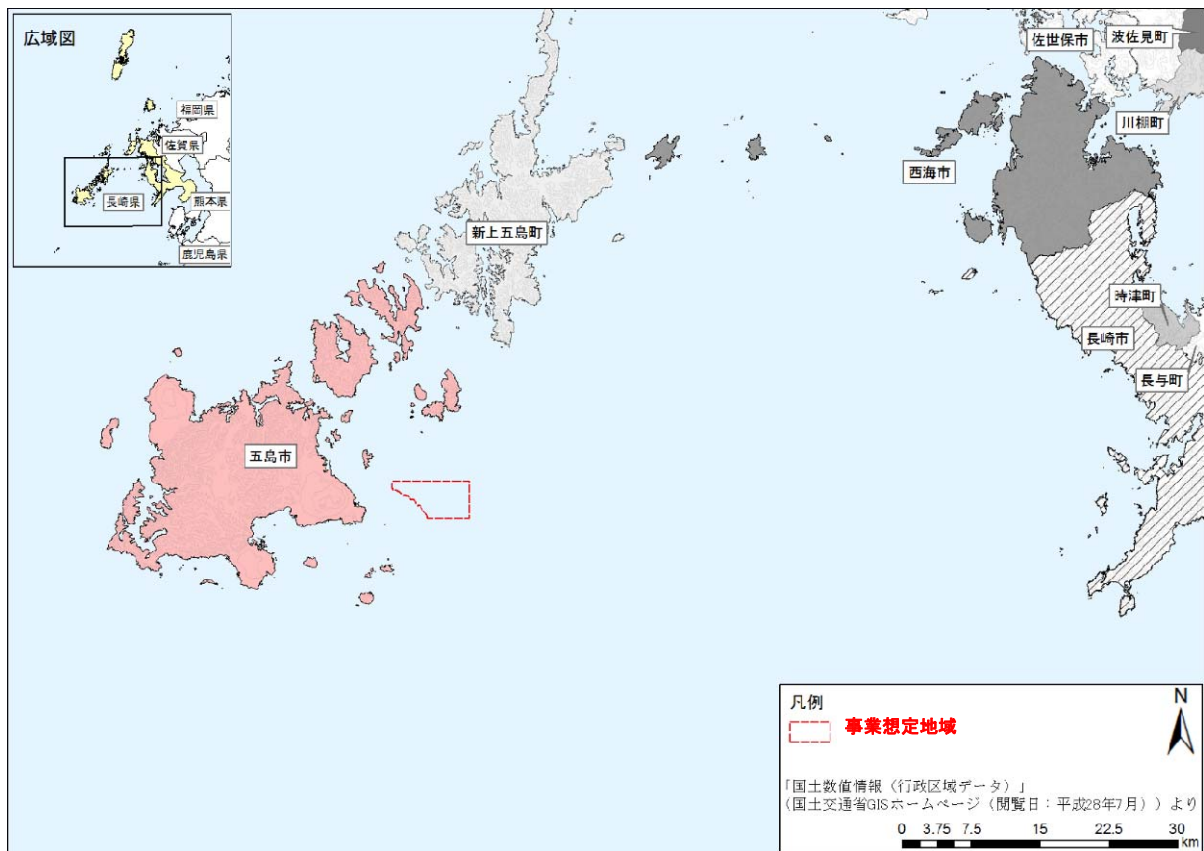
■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

【図 1】 事業想定地域



■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

## 2. プロジェクトの評価と選定のプロセス：Process for Project Evaluation and Selection

グリーンボンドの調達資金が、環境問題の解決に資する事業に投資されるためには、発行体がなぜ対象事業を環境問題に資する事業であると考え、どのようにして選定したのかというプロセスが、明確かつ合理的である必要がある。

### 【戸田建設における当該プロセスの概要】

戸田建設では、メガソーラー発電や洋上風力発電などの再生可能エネルギー事業に取り組んでおり、これらの事業は同社の CSR 活動の重点活動項目に挙げられている。浮体式洋上風力発電については、2007年から京都大学とともに開発に取り組み、2010～2015年度には環境省の実証事業を受託し、ノウハウを蓄積してきた。同受託事業は、浮体式洋上風力発電設備を外洋域に設置・運転する日本初の取り組みである。

本プロジェクトはグリーンボンド原則に示される再生可能エネルギー発電施設であること等から、グリーンボンドの資金使途として検討が進められた。本プロジェクトを担当する戦略事業推進室の洋上風力プロジェクト推進部が確認を行い、それを受けて本社財務部が本プロジェクトをグリーンボンドの資金使途とすることについて、取締役会の承認手続きを行っている。本プロジェクトにおける環境影響については、環境影響評価法に基づいた手続きの中で調査・予測評価を実施し、必要な環境保全措置を施すなどの配慮がなされている。また、戸田建設は、労働災害・事故等を防止すべく、労働安全衛生マネジメントシステムの維持・推進に取り組んでいる。

### 【評価】

戸田建設は再生可能エネルギー事業にこれまで取り組んできており、本プロジェクトを通じて浮体式洋上風力発電の本格的な事業化を目指している。また、本プロジェクトをグリーンボンドの対象事業とするにあたっては、適切に機関決定を行っている。さらに、環境アセスメントを通じて本プロジェクトが環境に与える影響について、十分な調査・検討等が行われている。以上より、本グリーンボンドの対象事業の選定のプロセスは、明確かつ合理的であり、優れていると評価した。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

### 3. 調達資金の管理 : Management of Proceeds

グリーンボンドの調達資金が、環境問題の解決に資する事業に投資されるためには、調達資金が他の事業に使われず、確実に対象事業に充当される必要がある。

#### 【戸田建設における調達資金の管理方法の概要】

本プロジェクトは、現在環境アセスメント手続きを実施中であり、建設工事等を経て 2021 年に運転開始を想定している。グリーンボンドの調達資金は、遅くとも 2020 年度までには充当を完了する見込みである。

また、総事業費については、環境アセスメントにおいて現状想定する事業規模をもとに算定しており、最終的な事業規模については、事業性の判断を経て、取締役会にて決定する予定である。グリーンボンドの調達資金は全額本プロジェクトに充当される見込みである。なお、万一プロジェクトが中止になる等の事態が発生した場合、ホームページ上で投資家に報告することとしている。

調達資金は充当されるまでは普通預金や譲渡性預金等で一時的に管理運用される。また調達資金の本プロジェクトへの充当は社内システムにて管理され、全調達資金が本プロジェクトに充当されるよう、四半期ごとに確認がなされる。

調達資金の管理については戸田建設本社財務部が行い、充当状況については、戸田建設財務担当役員等が確認を行う予定である。

#### 【評価】

以上より、本グリーンボンドの調達資金管理の枠組みは定められており、本グリーンボンドの調達資金管理の枠組みは優れていると評価した。

### 4. レポートニング : Reporting

グリーンボンドの調達資金が、調達後環境問題の解決に資する事業に投資されたことが明らかとなるためには、どのような事業にいつ充当され、その結果どのような環境改善効果があったかを、発行体がレポートニングすることが期待される。

#### 【戸田建設におけるレポートニング方法の概要】

戸田建設は 2017 年 11 月にホームページ上にて、本グリーンボンドの発行に関する開示を行った。開示では本グリーンボンドの概要と、Sustainalytics 社のセカンドオピニオンが公表された。また、社債の訂正発行登録書には資金の使途が明記された。

戸田建設は、本グリーンボンドの資金充当までの間、年に一度、充当状況をホームページにて報告する予定である。また、本プロジェクトの運転開始後は建設した風力発電機数、出力キヤパシティ及びプロジェクトによるカーボンオフセット量について同様に公開する予定である。

#### 【評価】

以上より、本グリーンボンドに関するレポートニングは、内容、頻度の面から優れていると評価した。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

## 5. 発行体の環境活動 : Issuer's environmental contribution activities

グリーンボンドの調達資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度は、発行体の環境活動への取組み姿勢や取組み実績が影響すると考えられる。これは、環境活動に関心が高く実績のある発行体の方が、調達資金を環境問題の解決に資する事業に充当し、遂行する可能性が高いと考えるためである。

### 【戸田建設の環境活動の概要】

戸田建設は準大手ゼネコンの一角であり、医療施設、教育施設、事務所、生産設備など幅広い分野の建築工事に強みを持ち、最近では太陽光発電所や浮体式洋上風力発電所の建設にも取り組んでいる。

戸田建設の環境活動に関する取組み方針及び体制、実績は下表の通りである。

項目	概要
環境指針	<ul style="list-style-type: none"> <li>1994年に「戸田建設地球環境憲章」を制定した。</li> <li>「環境方針」及び「戸田建設生物多様性行動指針」に基づき、環境に配慮した事業活動を積極的に推進している。</li> </ul>
環境活動推進体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境保全推進委員会が定期的開催されており、環境に関連する方針、戦略、数値目標などを定めている。</li> <li>委員長は取締役専務執行役員が務めており、同委員会の事務局を担う価値創造推進室長を兼務している。</li> </ul>
環境目標と進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸田建設では、施工中のCO2排出量について、①CO2総排出量を2020年までに1990年比50%削減、②排出量原単位を2020年までに1990年比40%削減する、という目標を掲げ、2014年度には、①については2020年度目標を上回る60.1%を削減、②については2014年度目標（28.4%削減）をクリアする28.9%を削減し、目標を達成している。</li> <li>このほか建設廃棄物の最終処分率等で目標設定を行い、達成状況の確認を行っている。</li> </ul>
主な環境活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸田建設は1992年12月までに全支店でISO14001の認証を取得し、2004年には全社統合で認証を受けている。</li> <li>ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の開発や低炭素型コンクリート「スラグリート」の開発を行っている。</li> <li>浮体式洋上風力発電をはじめ、メガソーラー発電やバイオマス発電事業などの再生可能エネルギー発電事業に取り組んでいる。</li> <li>重金属汚染土浄化システムの利用や放射能廃棄物データ管理システム「TOMIC」を開発し、建設廃棄物の削減や有害物質の管理に努めている。</li> </ul>
環境活動の開示方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸田建設ウェブサイト上の環境に関するページ、また年に1度開示されるコーポレートレポートおよびCSRレポートにて環境に関する取組み内容が開示されている。</li> <li>環境に関する主な報告内容は、戸田建設の環境体制や環境活動実績、環境関連データ等である。このうちCO2排出量データについては、スコープ1、2（エネルギー起源の二酸化炭素排出量）、スコープ3（下流のリース資産の排出量）、および施工中のCO2排出原単位について、独立した第三者の検証を受け保証報告書を受領している。</li> </ul>

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

外部からの評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>2010年に環境省のエコ・ファースト企業に認定されている。</li> <li>戸田建設は2016年度に国際非営利団体であるCDPより最上位ランクである「The Climate A List 2016」に認定されている。調査対象となる世界の上場企業は約5,000社（内日本企業約500社）であり、このうち2016年度にAリストに認定されたのは世界で193社、日本では22社である。</li> <li>2017年8月には、戸田建設のCO2排出削減目標が、科学的根拠に基づく目標であり、パリ協定の目標値達成に貢献する旨、国際的イニシアチブであるSBTi (Science Based Targets initiative) の認定を取得した。</li> </ul>
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 【評価】

以上より、環境に関する全社的な体制を整え、事業を通じて先進的な環境活動に取り組んでいることから、環境活動への取り組み姿勢は特に積極的かつ充実していると判断した。



■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 【総合評価】

R&I は R&I グリーンボンドアセスメントに則り、本社債の評価を行った。各項目における評価は、下記の通り。各項目を 5 段階で評価し、 (最上位) から  (最下位) で表示している。

項目	評価	概要
調達資金の用途		対象事業である長崎県五島市の浮体式洋上風力発電所は先進的な再生可能エネルギー事業の取り組みと評価できる。対象事業は環境問題の解決に資する程度が特に優れていると考えられる。
プロジェクトの評価と選定のプロセス		選定理由や選定を行うための体制は妥当であり、対象事業の選定のプロセスは優れていると考えられる。
調達資金の管理		調達資金管理の枠組みは定められており、調達資金管理の枠組みは優れていると考えられる。
レポートニング		レポートニングは、内容、頻度の面から優れていると考えられる。
発行体の環境活動		戸田建設の環境に関する体制は整っており、十分な実績を有している。発行体の環境活動への取り組み姿勢は、特に積極的かつ充実していると考えられる。

各項目の評価を基に総合評価を行い、R&I は評価対象のグリーンボンドの調達資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度が非常に高いと判断し、GA1 を付与した。

R&I グリーンボンドアセスメントの評価方法は以下のホームページに公開されています。

[https://www.r-i.co.jp/rating/products/green\\_bond/assessment.html](https://www.r-i.co.jp/rating/products/green_bond/assessment.html)

本件の、Green Bond External Review Form は、下記ページにて公表されています。

[https://www.r-i.co.jp/rating/products/green\\_bond/index.html](https://www.r-i.co.jp/rating/products/green_bond/index.html)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&I グリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する R&I の意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&I グリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&I グリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&I は、R&I グリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&I グリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。



R&IのR&Iグリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対するR&Iの意見です。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&Iグリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。

R&Iグリーンボンドアセスメントは、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではなく、またそのように解されてはならないものであるとともに、投資判断や財務に関する助言を構成するものでも、特定の証券の取得、売却又は保有等を推奨するものでもありません。R&Iグリーンボンドアセスメントは、特定の投資家のために投資の適切性について述べるものでもありません。R&IはR&Iグリーンボンドアセスメントを行うに際し、各投資家において、取得、売却又は保有等の対象となる各証券について自ら調査し、これを評価していただくことを前提としております。投資判断は、各投資家の自己責任の下に行われなければなりません。

R&IがR&Iグリーンボンドアセスメントを行うに際して用いた情報は、R&Iがその裁量により信頼できると判断したものであるものの、R&Iは、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、これらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明又は保証をするものではありません。

R&Iは、資料・情報の不足や、その他の状況により、R&Iの判断でR&Iグリーンボンドアセスメントを保留したり、取り下げたりすることがあります。

R&Iは、R&IがR&Iグリーンボンドアセスメントを行うに際して用いた情報、R&IのR&Iグリーンボンドアセスメントその他の意見の誤り、脱漏、不適切性若しくは不十分性、又はこれらの情報やR&Iグリーンボンドアセスメントの使用、あるいはR&Iグリーンボンドアセスメントの変更・保留・取り下げ等に起因又は関連して発生する全ての損害、損失又は費用（損害の性質如何を問わず、直接損害、間接損害、通常損害、特別損害、結果損害、補填損害、付随損害、逸失利益、非金銭的損害その他一切の損害を含むとともに、弁護士その他の専門家の費用を含むものとします）について、債務不履行、不法行為又は不当利得その他請求原因の如何やR&Iの帰責性を問わず、いかなる者に対しても何ら義務又は責任を負わないものとします。R&Iグリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。

R&Iが評価対象の評価に用いる評価方法は、R&Iが独自の分析、研究等に基づいて作成したR&Iの意見の表明にすぎず、R&Iは、評価方法の正確性、適時性、網羅性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明又は保証をするものではありません。また、R&Iは、評価方法の開示によって、いずれかの者の投資判断や財務等に関する助言を行い、又は投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、評価方法の内容、使用等に関して使用者その他の第三者に発生する損害等につき、請求原因の如何やR&Iの帰責性を問わず、何ら責任を負いません。評価方法に関する一切の権利・利益（特許権、著作権その他の知的財産権及びノウハウを含みます）は、R&Iに帰属します。R&Iの事前の書面による許諾無く、評価方法の全部又は一部を自己使用の目的を超えて使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳及び翻案等を含みます）し、又は使用する目的で保管することは禁止されています。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラスクエア <https://www.r-i.co.jp>

R&Iグリーンボンドアセスメントは、グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。対象事業の環境効果等を証明するものではなく、環境効果等について責任を負うものではありません。R&Iグリーンボンドアセスメントは、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定される関連業務（信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。R&Iグリーンボンドアセスメントは、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、R&Iグリーンボンドアセスメントに際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、R&Iグリーンボンドアセスメント（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。R&Iグリーンボンドアセスメントは、原則として申込者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき <https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。